

国民年金基金年金請求書

届書コード	
新規	5101
再	5111

年 月 日 提出

① 加入員番号	② 氏名 フリガナ 氏名	③ 性別	④ 生年月日 年 月 日
⑤ 郵便番号	市区町村コード	⑥ 電話番号	⑦ 日中連絡がつく電話番号

⑧ 住所

⑨ 払渡希望金融機関 (1又は2のどちらかの欄を記入してください)	1 ゆうちょ銀行以外	銀行 信連 金庫 農協 信組 信漁連 漁協	本店 支店 支所 出張所	預金種目 1.普通 2.当座	口座番号(右づめで記入)	金融機関コード 店コード
	2 ゆうちょ銀行	通帳記号	通帳番号(右づめで記入)	⑩ 金融機関(ゆうちょ銀行含む)の証明 ※記入上の注意 2.を参照	加入員の氏名フリガナと口座名義人氏名フリガナが同じであることを確認してください。	

⑪ 65歳前に国民年金の老齢基礎年金を繰上げ受給していますか(厚生年金のみ受給している方は3に○)

1 全部繰上げて受給中 2 一部繰上げて受給中 3 繰上げ受給していない

⑫ 国民年金の老齢基礎年金の支給が停止されていますか(老齢基礎年金の繰下げを希望しているため受給していない方、障害基礎年金を受給している方等は1に○)

1 はい 2 いいえ

⑬ 加入員証を添付できない場合はその理由を記入してください(例:紛失したため)

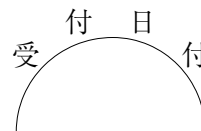
⑭ 上記のとおり請求します。

加入員氏名

年金加入期間 ・厚生年金 月 ・共済組合 月 ・特定警察職員等 月	老齢基礎年金の受給権発生月 年 月
--------------------------------------------	----------------------

- この請求書に添えなければならない書類等
1. 加入員証(コピー不可)(添えることができないときはその理由を⑬欄に記入)
 2. 老齢基礎年金を繰上げ受給している方(⑪欄が1又は2の方)は、年金証書の写し又は支給額変更通知書(基礎年金の欄に繰上げ年金額の記載のあるもの)の写し
※⑪欄が2の方で、共済年金に20歳以前より加入されていた方は、共済年金の年金加入期間確認通知書の写し

- 記入上の注意
1. ①~⑭欄(⑩欄を除く)を記入してください。(印字されている欄がある場合、印字内容が異なっているときは二重線を引いて訂正してください。(訂正印は不要))
 2. ⑩欄は、年金の受け取りを希望される金融機関の窓口で証明を受けるか、預金通帳の写し(金融機関名・支店名・口座番号・口座名義人フリガナ等が記載された部分)又は預金口座の口座番号等を明らかにすることができる書類を添付してください。
 3. 外資系金融機関はご利用いただけません。
 4. 「市区町村コード」、「金融機関コード」、「店コード」欄は記入しないでください。



金融機関の窓口で証明をしてもらうか
または通帳のコピーを添付してください。

⑪欄で「1 全部繰上げて受給中」または「2 一部繰上げて受給中」に○をつけた方へ

国民年金の老齢基礎年金を繰上げ受給している場合、老齢基礎年金の受給権発生日等についての確認が必要となります。

つきましては、国民年金基金連合会が日本年金機構に受給権発生日等を照会することについて、⑮欄の「1 はい」または「2 いいえ」に○をつけてください。

⑮ 国民年金基金の年金請求手続きにあたって、国民年金基金連合会が日本年金機構に

- ・老齢基礎年金の繰上請求の有無、繰上方法、受給権発生日
- ・その他、国民年金基金の年金決定に必要とする記録を照会することについて同意しますか。

1 はい 2 いいえ

※ 「2 いいえ」に○をつけた場合は、老齢基礎年金の繰上げ受給にかかる受給権発生日が確認できる日本年金機構からの書類を添付してください。